

東の風



やさしく
かしこく
たくましく

平成28年11月18日(金)

No.55

文責：園田

学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

メディアとの付き合い方を考え、決めて、実践しましょう!

今年度、本校の『学校保健委員会』の活動テーマは下記のとおりです。

「東っ子の心と体の健やかな成長を考える」～テレビ・ゲーム・パソコン・スマホと東っ子～

このテーマに沿って、これまでに次のような取組をしてきました。

① 「すくすくカード」を用いて、基本的な生活習慣や生活リズムに関するチェックを行い、意識を高める。今年度は、メディアに関する項目を入れ、メディアとの望ましい付き合い方を考える。
○6月、8月、10月、1月、それぞれ一週間ずつ4回行う。

② PTA主催メディア講習会の開催（対象：保護者及び4・5・6年児童：6月7日実施）
○テーマ：自分を守るために知っておきたいメディアのこと
○講師：NPO法人子どもとメディア認定インストラクター・メディア安全指導員
川上 貴子先生

そして3つ目の取組として

③ メディアに関する親子学習会（「メディアかるた」の作製と「メディアかるた大会」の開催）を予定しています。

「メディアかるた」については、**各ご家庭においてメディアとのかかわり方について考えながら、親子で一緒に、札の内容を考え、作製してもらうようにしました。**

そうして完成した「メディアかるた」を使い、11月20日（日） 学習発表会開催日の午後、「メディアかるた大会」を開催します。

先日、その「メディアかるた」が完成しました。担当した養護教諭 宮村によると、今回のかるた作りを通して、次のことが分かったそうです。それは、皆さんの『メディア



に対する考え方が同じ方向を向いているということ』だそうです。

メディアの時間は減らしたい。本を読んだり家族で過ごしたりする時間を増やしたい。ルールを守って使う・・・など、多くの保護者の方が同様の考えのようです。「すくすくカード」では、それぞれのご家庭で「スマホのゲームは10分まで」「ゲームは30分、守る」「7時まではテレビを見ない」「食事中はテレビを見ない」など、「我が家のメディアルール」を決めて取り組んで頂きました。

『メディアに対する考え方が同じ方向を向いている』・・・ならば後は、確実に、着実に実行するだけです。

分かってはいるけど難しい。言うようにはできない。その通りです。だからこそグッとこらえてガマン、我慢。大人の我慢こそ大切です。

力作！ 親子で考えた メディアかるた

あめ大変

そろそろメディアの時間をまもらなきゃいいかげん ゲームはやめて 外に行けうまいごはん

テレビを消して

えらびましょう ゲームよりも 外遊び

親子でね テレビを消して 家族だらんな

家族みんな メディア二時間 まもろうよ

きみたちも メディアをやめ 読書をしよう

くらのみで テレビを見ると 視力低下

けんこうの ために外で あそびましょう

これからは ゲームの時間 へらそうね

最近減ってる本を読む子

これから増やそう 本を読む子

しゅくだいは テレビを見る前 終わらせる

スマートフォン ばかり見ないで 周り見て

制限時間 きちんと守ろう 我が家のルール

テレビより 家族でおしゃべり楽しいな

とまらない メディアの時間を へらそうよ

なくそうよ ゲームの夜ふかし

テレビの夜ふかし

にちようび ゲームより 外遊び

メディアかるた

